## ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名   青森県立青森第一高等養護   学校
授業について		□国語 □社会 □算数・数学 □理科 □外国語・外国語活動 □生活 □音楽
	教科領域名	□図画工作・美術 □体育・保健体育 □技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業
	(✔又は■で	□特別の教科 道徳 □総合的な学習(探究)の時間 □日常生活の指導
	記入する。)	□生活単元学習 ☑作業学習 □遊びの指導 ☑特別活動 □自立活動
		□その他( )
	単元(題材)名	現場実習報告会
	単元(題材)の目標	実習の様子を振り返り、自分の思いを仲間たちに分かりやすく伝えよう。
学習集団と実	学部・学年・人数	高等 部 2 年 1 人
	本単元(題材)にお	※個別学習の場合は、個人の本単元(題材)における主な実態を端的に記入する。
	ける学習集団の	簡単な文字を読むことや音声での簡単な指示は理解できるが、発音の不明瞭さがあり音
	主な実態	声言語で思いを伝えることに困難さを抱える生徒である。
ICT活用について	 使用した支援機	※使用した ICT 機器(入出力支援装置等)名を記入する。
	器・教材の名称	携帯型情報端末(i P a d)
	HI 47(1) (2) [H 1]	※使用したアプリケーション名を記入する。 アプリマーク
	使用したアプリケ	読み上げ
	ーションの名称	
	主な活用の用途	(複数選択可能)
	エな旧州の州歴 ( <b>ノ</b> 又は■で	☑コミュニケーション支援 ■ ログログログログログログログログログログログログログログログログログログログ
	記入する。)	□活動支援(□情報入手支援 □機器操作支援 □時間支援) □学習支援(□教科学習支援 □認知発達支援 □社会生活支援)
		実習中に行ってきた内容やこれから改善していきたいこと等といった自分の思いを他の
	ICT活用の	生徒に分かりやすく発表するために有効であると考えた。
	ねらい	
活用の状況と支援		※ICT 活用場面と行った支援について記入する。
	活用の状況と支援	実習中の様子を振り返り、活動内容や反省などを指導者と一緒に入力する。その後、実
		習報告会において、生徒がその内容を『読み上げ』アプリを活用して発表した。発表が
		他の生徒に伝わった際には、本人の表情が少し明るくなったように見えた。